

テーマ

地域創生を志す高校生育成のための地域解決型キャリア教育

目標

- (1) ふるさとに関わる体験や専門家等による講話を通して、その良さを発見し、ふるさとを愛する生徒を育成する。
- (2) ふるさとの自然や歴史・文化・産業等に触れ合う機会を充実させ、郷土の未来を担っていくとする生徒を育成する。
- (3) 地域課題の解決策提案や魅力発信及び地域、保護者との交流を通して、思考力や表現力、コミュニケーション能力を高め、主体的に学ぶ生徒を育成する。

育成したい 資質・能力

ふるさとへの
愛着と誇り

思考力、判断力、表現力
コミュニケーション能力

学びに向かう
主体性・協働性

ふるさとの未来を担う志
リーダーシップ

課題を発見し、それを
解決する能力

外部連携機関 (行政機関・事業所)

○南島原市役所
○南島原市議会
○南島原ひまわり観光協会
○島原半島観光連盟

○南島原市商工会
○島原半島南部漁業協同組合
○島原市社会福祉協議会
○島原雲仙農業協同組合

長崎県立島原翔南高等学校

(総合学科、生徒数83名)

外部連携機関 (大学・専門機関)

○長崎総合科学大学
○鎮西学院大学

連
携

総合学科企画部を中心に、進路指導部、広報委員会（ともに連携）

連
携

協
働

<主な取組>

(1) 授業での取り組み

○地域調査

- (1) 地域の企業等を訪問し、インタビューやアンケート等の調査を実施
- (2) 地元企業でのインターンシップを通して地域産業の特性を理解
- (3) NIEを取り入れた活動（地域紙（誌）の活用）

○研究課題の設定

- (1) フィールドワーク等を通じた調査結果を検討、分析
- (2) 南島原市役所や企業などからの助言による研究課題の明確化

○地域課題解決の研究

- (1) 専門家や市役所、地域活性化に取り組む団体との連携
- (2) 地域課題解決に向けて、グループで協働して解決策を研究

○研究成果の発表

- (1) 各学年での中間報告会（令和 8 年11月）
- (2) 地元の行政機関や事業所、地域住民、保護者等に向けた実践研究発表会（令和 9 年 1 月）
- (2) 学校行事及び生徒会活動での取り組み
地域清掃（有家・西有家地区）・フレンドリーパーク清掃（年5回）・翔南祭（文化祭）

協
働

成果 指標

- | | |
|---------------------------------------|-------|
| (1) 将来ふるさとの発展に貢献したいという意識が高まった生徒の割合 | 85% |
| (2) 生徒の県内への定着希望 | 70%以上 |
| (3) 目標に向かって挑戦する力がついた生徒の割合 | 85% |
| (4) 生徒に求める資質・能力の育成に資するよう授業改善を行った教員の割合 | 100% |

地域社会（保護者を含む住民、産業、文化、歴史等）